

小学校 第5学年 外国語 Unit 7 Welcome to Japan!

(東京書籍 NEW HORIZON Elementary English Course 5)

○単元の目標

日本に来たばかりのALTに日本各地の魅力を伝えるために、その場所で自分がしてみたいことやできることなどの情報を集め、内容を整理し、紹介することができる。
 ※日本に来たばかりのALTの他に「ALTの家族や学区内の他のALTに紹介する」場面が考えられる。

○探究の過程

①課題の設定	「日本の国内旅行先を決めるために、日本各地の魅力やその場所でできることなどを紹介してほしい」というALTの依頼を知り、単元の学習に目的意識を持つ。
②情報の収集	ALTに紹介したい場所について、伝えたい情報を集める。
③整理・分析	クイズ形式で発表するために、伝えたい内容を難しい情報から簡単な情報に並べる。
④まとめ・表現	前時に録画した動画を活用して、相手に分かりやすく伝えるための工夫を発表に取り入れる。

○単元計画（8時間扱い）

時	目標	学習活動	探究の過程
1	日本の場所を紹介している対話文を聞いて、各地の魅力についておおよその内容を理解することができる。	【課題の設定】 ・「日本各地の魅力を紹介してほしい」というALTからの依頼を知り、「ALTに日本各地の魅力を紹介する」という、単元の学習に目的意識を持つ。 ・日本の場所について話されている内容を聞き取る。	① 
2	行きたい場所とその理由を尋ねることができる。	・好きな季節やできることについて、ALTの質問に答える。 ・登場人物と家族の話聞いて、行きたい場所を聞き取る。 ・グループで行きたい都道府県を決め、その理由を出し合う。 ・他のグループとペアを組み、行きたい都道府県とそこに行きたい理由を尋ね合う。	
3	行きたい場所について、そこでしたいことを尋ねることができる。	・身近な形や数について、ALTの質問に答える。 ・日本の観光地が紹介されている内容を聞き取る。 ・グループで興味を持った都道府県でしたいことを出し合う。 ・他のグループとペアを組み、興味を持った都道府県でしたいことを尋ね合う。	
4	グループで紹介したい場所について、必要な情報を集めることができる。	【情報の収集】 ・行きたい場所やしたいことについて、英語でやり取りをする。 ・ALTに紹介したい場所について、必要な情報を集める。	② 
5	集めた情報について、伝えたい情報を選んだり、順番を考えたりすることができる。	【整理・分析】 ・クイズ形式で発表するために、伝えたい内容を難しい情報から簡単な情報に並べる。 【練習の録画】 ・発表練習の様子を録画し、次時に生かす。	③ 
6	ALTに日本各地の魅力を紹介できる。	【まとめ・表現】 ・前時に録画した動画を活用して、相手に分かりやすく伝えるための工夫を発表に取り入れる。 【発表】 ・ALTに日本各地の魅力を紹介する。	④ 
7 ・ 8	日本の魅力を知るために、世界に影響を与えている日本文化について考えることができる。	・世界に影響を与えている日本文化について知り、外国の人に紹介したい日本文化を考える。 ・外国の人に紹介したい日本文化を伝え合う。 【単元の振り返り】 ・本単元の学習を通して分かったことやできたこと、今後の単元〔話すこと（発表）〕で頑張りたいことをワークシートに記入する。	

第5学年 外国語科学習指導案(第1時)

【①課題の設定 単元や節を貫く課題を設定させたい】

1 単元名「Unit 7 Welcome to Japan!」(東京書籍 NEW HORIZON Elementary English Course 5)

2 本時の計画

目標	日本の場所を紹介している対話文を聞いて、各地の魅力についておおよその内容を理解することができる。
探究の過程 課題の設定	「日本の国内旅行先を決めるために、日本各地の魅力やその場所でできることなどを紹介してほしい」というALTの依頼を知り、単元の学習に目的意識を持つ。

○指導過程

段階	学習活動 ○主な発問・指示 ◆予想される児童の反応	形態	◎指導上の留意点	
			T 1	T 2 (ALT)
導入 13分	1 挨拶をする。	一斉		◎既習表現を使い、体調、日付、曜日、天気を尋ねる。
	2 ALTの話聞く。 ○ALTがみなさんに質問があるようです。内容を聞き取りましょう。	一斉	課題の設定  ◎ALTが話したことを繰り返して、児童の理解を助ける。	◎PowerPointを使い、児童とやり取りをしながら話す。
<対話の例> ALT: I want to travel in Japan in March. There are many good places and delicious food in Japan. Miyagi is in Tohoku area, right? Tohoku area has Miyagi, Iwate... 児童 1:秋田! 青森! 児童 2:福島! 山形! ALT: 6 th graders went to Fukushima on a school trip. I don't know about Fukushima. What are good points in Fukushima? 児童 1:6年生が修学旅行で福島県に行ったね。鶴ヶ城を見たと言っていたね。 児童 2:喜多方ラーメンがおいしいよ。 ALT: How about in Osaka? My friend is in Osaka. 児童 1:たこ焼きが有名かな。 児童 2:通天閣って大阪だったかな。 ALT: So, there are many good places and delicious food in Japan. I want to travel in Japan in March. Where should I go? Please give me some ideas!				
	○みなさんのアイデアが欲しいようです。どのようなアイデアが欲しいのでしょうか。 ◆travel はどういう意味だろう。パワーポイントにスーツケースや電車や飛行機のイラストがあったから、旅行することかな。 ◆どこに行くか迷っているのかな。		◎聞こえた内容を全体で共有する。児童の気づきやつぶやきを取り上げてALTの依頼を捉えさせる。	

	<p>○旅行先を悩んでいるALTにできることは何だろう。</p> <p>◆日本のいろいろな所を紹介して、旅行先を選んでもらおう。</p>		<p>◎社会科で、日本各地の特色などを学んだことを想起させ、本単元の学習に生かすことができる気付かせる。</p>	
展開 27分	<p>3 単元の目標を知る。</p>	一斉	<p>◎単元のゴールのイメージを持たせる。</p>	
	<p>国内旅行を考えているALTに、日本の素敵な場所を紹介しよう。</p>			
	<p>4 本時のめあてを知る。</p>	一斉	<p>◎めあてを示し、本時の学習の見通しを持たせる。</p>	
<p>日本の場所が紹介されている対話文を聞いて、その場所の魅力を知ろう。</p>				
	<p>5 日本の場所が紹介されている対話文を聞く。</p> <p>○日本の場所を紹介している対話文を聞いて、紹介されている順に番号を書きましょう。</p> <p>○なぜ、その番号の順にしたか、聞こえたことを伝えながら、番号を確認しましょう。</p> <p>◆1番目は弘前と聞こえたよ。</p> <p>◆2番目はハイキングと聞こえたよ。どの写真かな。</p> <p>○場面の順番を確認しましょう。</p> <p>◆1番目はcherryとも言っていたね。桜かな。</p> <p>◆2番目はflowersと言っていたから、黄色の花の写真だね。</p> <p>○同じ対話文をもう一度聞いて、空欄に分かったことを書きましょう。</p> <p>○分かったことを確認しましょう。</p> <p>◆2番目で、友達が言っていたflowersが聞こえた。</p>	<p>個別</p> <p>↓</p> <p>ペア</p> <p>↓</p> <p>一斉</p> <p>↓</p> <p>個別</p> <p>↓</p> <p>一斉</p>	<p>◎机間指導を行い、活動が滞っているペアに声を掛ける。</p> <p>◎机間指導を行い、児童が聞き取ったことを把握する。</p> <p>◎児童の反応を踏まえて、もう一度音声を流したり、ALTに発音してもらったりする。</p>	<p>◎机間指導を行い、英語の言い方に困っている児童に声を掛ける。</p> <p>◎児童が聞き取りにくい単語などを発音する。</p>
終結 5分	<p>6 振り返りを行う。</p> <p>○今日の学習を振り返り、分かったことや疑問などをワークシートに書きましょう。</p>	個別	<p>◎めあてに沿った振り返りを書かせる。</p>	<p>◎本時を振り返り、児童のよかった所を褒める。</p>
	<p>7 挨拶をする。</p>			

第5学年 外国語科学習指導案(第4時)

【②情報の収集 課題解決に必要な情報を集めさせたい】

1 単元名「Unit 7 Welcome to Japan!」(東京書籍 NEW HORIZON Elementary English Course 5)

2 本時の計画

目標	グループで紹介したい場所について、必要な情報を集めることができる。
探究の過程 情報の収集	A L Tに紹介したい場所について、伝えたい情報を集める。

○指導過程

段階	学習活動 ○主な発問・指示 ◆予想される児童の反応	形態	◎指導上の留意点	
			T 1	T 2 (A L T)
導入 7分	1 挨拶をする。	一斉		◎既習表現を使い、体調、日付、曜日、天気を探ねる。
	2 Small Talk に取り組む。	ペア	◎A L Tとモデルを示し、A L Tと全体、児童と児童など、形態を変えて取り組ませる。 ◎対話文をスライドで提示し、下線を自分の立場で表現させる。	◎スライドを使って児童と対話する。
展開 33分	3 本時のめあてを知る。	一斉	◎めあてを示し、本時の学習の見通しを持たせる。	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">グループで、A L Tと紹介したい場所の情報を集めよう。</div> 4 必要な情報の項目を知る。 ○日本の素敵な場所を伝えるために、どのような情報が必要でしょうか。 ◆食べ物 ◆観光地 ◆あまり知られていない情報は何だろう。B級グルメかな。 ◆有名な伝統工芸はあるかな。 ◆社会で日本の名所や特産について勉強したな。その場所の特色を紹介できるかな。 <項目例> ・食べ物 ・観光地 ・伝統工芸品	一斉	◎どのような情報が必要か、どのようなことが伝えられるかを考えさせる。 ◎クイズ形式で発表することを伝え、あまり知られていない魅力や情報を集めるように指示をする。 ◎板書した項目をワークシートに記入させる。	◎第1時の導入でやり取りした内容に再度触れ、参考にさせる。



	<p>5 必要な情報を集める。</p> <p>○前の時間にグループで紹介したい都道府県を決めましたね。まず、個人で情報を集めましょう。そして、集めた情報をワークシートに記入しましょう。</p> <p>○グループで、集めた情報を共有しましょう。その情報を選んだ理由を伝えましょう。</p> <p>◆鳥取の空港を選んだよ。アニメが好きなALTは鳥取の空港の愛称にも興味を持つんじゃないかな。私がアニメ好きなら見てみたいな。</p> <p>◆鳥取県は他にもアニメに関する観光地があるよ。この通りや公園を紹介するのはどうかな。</p>	個別 ↓ グループ	<p>情報の収集</p> <p>◎インターネットや社会の教科書など、何を使えば情報を集めることができそうか、確認させる。</p> <p>◎活動が滞っている児童に、調べる項目に順番を付けさせる。</p> <p>◎調べる項目について、漏れはないか確認させる。</p> <p>◎級友が調べた情報をワークシートに記入させる。</p> <p>◎本時は、情報収集に重点を置くので、項目ごと情報を1つに絞らなくてよいことを伝える。</p>	<p>◎タブレットの使い方に困っている児童に声を掛ける。</p>
終 結 5 分	<p>6 振り返りを行う。</p> <p>○今日の学習を振り返り、分かったことや疑問をワークシートに書きましょう。</p> <p>7 挨拶をする。</p>	個別	<p>◎めあてに沿って振り返りを書かせる。</p>	<p>◎本時を振り返り、児童の活動でよかった点を伝える。</p>

第5学年 外国語科学習指導案(第5時)

【③整理・分析 情報を整理させタイ】

1 単元名「Unit 7 Welcome to Japan!」(東京書籍 NEW HORIZON Elementary English Course 5)

2 本時の計画

目標	集めた情報について、伝えたい情報を選んだり、順番を考えたりすることができる。
探究の過程 整理・分析	クイズ形式の発表にするために、伝えたい内容を難しい情報から簡単な情報に並べる。

○指導過程

段階	学習活動 ○主な発問・指示 ◆予想される児童の反応	形態	◎指導上の留意点	
			T 1	T 2 (ALT)
導入 7分	1 挨拶をする。	一斉		◎既習表現を使い、体調、日付、曜日、天気を尋ねる。
	2 身の回りの物を表す単語を聞く。	一斉	◎単語の始めの音を意識させる。	
展開 33分	3 本時のめあてを知る。	一斉	◎めあてを示し、本時の学習の見通しを持たせる。	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> ALTに伝えたい情報を選んだり、伝える順番を考えたりしよう。 </div> 4 教師のモデルを聞く。 ○集めた情報を使って、自分ならその場所で何がしたいかや、何ができるかを英語で表現して、ALTに日本の素敵な場所を伝えます。先生が例を示します。英語を聞いて、どの都道府県を紹介しているか当てましょう。	一斉	◎クイズ形式の発表について、イメージを持たせるために、発表のモデル文を示す。 ◎本時は、自分が「したいこと」や「できること」を表現することで、その場所の魅力を伝えることができるようにする。	◎T 1の英語を繰り返したり、簡単な質問をしたりして、児童の理解につなげる。
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <モデル文> It is in Tohoku area. I like fruits. I want to eat some fruits. I can eat strawberries in March. They are delicious. I like castles. I want to see Tsuruga Castle. It's big. </div>				
◆3月にいちごが食べられる所はどこだろう。 ◆日本にお城はたくさんあるね。いちごとお城が有名な場所はどこかな。				

	<p>○情報やその順番はどうでしたか。</p> <p>◆最初はどこか分からなかったが、詳しい内容を聞いて場所が分かった。</p> <p>◆地方は、最後に言ってもいいかな。</p> <p>5 情報を整理する。</p> <p>○前時のワークシートを使って、項目ごとに伝えたい情報を1つ選び、伝える順番を決めましょう。</p> <p>◆まず、お土産を買えるように、伝統工芸品を紹介したらどうかな。</p> <p>◆食べ物については最後にしようか。</p> <p>6 発表を録画する。</p> <p>○分担を決めて、一度読みましょう。その様子を録画しましょう。</p>	<p>グループ</p> <p>グループ</p>	<p>◎クイズ形式で発表にするため、提示する情報の順番を工夫させる。</p> <p>整理・分析 </p> <p>◎選んだ情報に印を付けたたり、数字を書かせたりする。</p> <p>◎活動が滞っているグループに声を掛ける。</p> <p>◎活動が進んでいるグループには、内容を読み合うよう声を掛ける。</p> <p>◎録画したものは、次時の授業で活用することを伝える。</p> <p>◎発音に自信がないときは、ALTや級友に尋ねるように指示をする。</p>	<p>◎発音の仕方に困っている児童を支援する。</p> <p>◎発音の仕方に困っている児童を支援する。</p>
<p>終 結 5 分</p>	<p>7 振り返りを行う。</p> <p>○今日の学習を振り返り、次の時間の発表で頑張りたいことをワークシートに書きましょう。</p> <p>8 挨拶をする。</p>	<p>個別</p>	<p>◎本時の感想をワークシートに書かせる。家で発表練習に取り組むよう指示をする。</p>	<p>◎本時を振り返り、次時の発表を楽しみにしていることを伝える。</p>

第4・5時で使用するワークシートの例

Unit 7 Welcome to Japan!

Class 5 - ()

No.
()

Name

Unit Goal :国内旅行を考えているALTに日本の素敵な場所を紹介しよう。

始めのあいさつ

Welcome to Japan!

項目【 】

項目【 】

項目【 】

項目【 】

ALTへの一言

Where is this? (ここはどこでしょう)

終わりのあいさつ

Thank you for listening.

紹介するとき、参考にしたい表現

- ・I can (動作) (できること).
- ・I like (好きなこと・もの).
- ・I want to see (見たいもの).
- ・I want to eat (食べたい物).

Class 5 - ()	No. ()	Name
---------------	---------	------

Unit Goal :国内旅行を考えているALTに、日本の素敵な場所を紹介しよう。

始めのあいさつ
Welcome to Japan! Where is this?

項目【食べ物】

- ・お好み焼き
- ・たこ焼き

項目【観光地】

- ・大阪城
- ・通天閣

項目【伝統工芸品】

- ・堺線香

項目【その他】

- ・お笑い

項目ごと、まず個人で紹介したい場所の情報を書く。その後グループの友達の情報も加えていく。

ALTへの一言
Where is this? (ここはどこでしょう)

終わりのあいさつ
Thank you for listening.

紹介するとき、参考にしたい表現

- ・I can (動作) (できること).
- ・I like (好きなこと・もの).
- ・I want to see (見たいもの).
- ・I want to eat (食べたい物).

Class 5 - ()	No. ()	Name
---------------	---------	------

Unit Goal :国内旅行を考えているALTに、日本の素敵な場所を紹介しよう。

始めのあいさつ
Welcome to Japan! Where is this?

項目【食べ物】 (3)

- ・お好み焼き
- ・たこ焼き

項目ごとに、紹介したい情報を1つ選び○で囲む。

項目【観光地】 (2)

- ・大阪城
- ・通天閣

項目【伝統工芸品】 (1)

- ・堺線香

紹介したい情報の順番を考え、番号を書く。

項目【その他】

- ・お笑い

ALTへの一言
Where is this? (ここはどこでしょう)

終わりのあいさつ
Thank you for listening.

- 紹介するとき、参考にしたい表現
- ・I can (動作) (できること).
 - ・I like (好きなこと・もの).
 - ・I want to see (見たいもの).
 - ・I want to eat (食べたい物).

第5学年 外国語科学習指導案(第6時)

【④まとめ・表現 相手意識を持った表現活動をさせたい】

1 単元名「Unit 7 Welcome to Japan!」(東京書籍 NEW HORIZON Elementary English Course 5)

2 本時の計画

目標	A L Tに日本各地の魅力を紹介できる。
探究の過程 まとめ・表現	前時に録画した動画を活用して、相手に分かりやすく伝えるための工夫を発表に取り入れる。

○指導過程

段階	学習活動 ○主な発問・指示 ◆予想される児童の反応	形態	◎指導上の留意点	
			T 1	T 2 (A L T)
導入 3分	1 挨拶をする。	一斉		◎既習表現を使い、体調、日付、曜日、天気を尋ねる。
展開 37分	2 本時のめあてを知る。	一斉	◎めあてを示し、本時の学習の見通しを持たせる。	
	A L Tに日本の素敵な場所を紹介し、国内旅行先を決めるお手伝いをしよう。			
	3 相手に分かりやすく伝えるために、発表で気を付けたいことを考える。 ○A L Tに分かりやすく伝えるために、発表で大切なことは何ですか。 ◆はっきりと話す。 ◆「行ってみたい」と思ってもらえるように、笑顔で話す。 ◆一文話したら、A L Tの顔を見て、伝わっているか確認する。	一斉	◎これまでの単元の学習の振り返りで記入させたことに触れながら、考えさせる。 ◎児童の発言を「分かりやすく伝えるためのポイント」として、板書する。	
	4 発表に向けて、互いにアドバイスを する。 ○録画した動画を見て、よりよい発表になるように、お互いアドバイスしましょう。 ◆顔を上げて話しているといいね。 ○アドバイスを踏まえて、発表練習を しましょう。	グループ	◎「分かりやすく伝えるためのポイント」を参考にさせる。 ◎工夫すべき点を班で共有し、意識させて練習させる。	◎発音の仕方に困っている児童に声を掛ける。



	<p>5 ALTに日本の魅力を紹介する。 ○発表で気を付けたいこと、頑張りたいことなどの目標をワークシートに記入しましょう。</p> <p>○グループごとに発表をしましょう。</p> <div data-bbox="225 546 715 869" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p><クイズの例> Welcome to Japan! Where is this? I want to buy Sakaisenko (堺線香) . I want to go to Osaka Castle. I want to eat takoyaki. It's in Kansai area. Where is this? Thank you for listening!</p></div>	個別 ↓ 一斉	<p>まとめ・表現</p> <p>◎目標を持って、発表できるようにする。</p> <p>◎"Where is this?"について、発表前に全体で意味と発音を確認させる。</p> <p>◎温かい雰囲気の中で発表できるように、発表が終わったら、拍手をさせる。</p>	◎児童のクイズに答える。
終 結 5 分	<p>6 振り返りを行う。 ○今日の学習を振り返りましょう。また、次回発表の場面で頑張りたいことをワークシートに書きましょう。</p> <p>7 挨拶をする。</p>	個別	<p>◎本時の感想や次回発表場面で頑張りたいことを書かせる。</p> <p>◎本時を振り返り、児童のよかった所を褒める。</p>	◎本時を振り返り、児童のよかった所を褒める。